



## ACTP パスについての FAQ

**Q1 : ACC 申請時間の 100 時間のセッションは AOC を受講し始めた以降という考え方は、どのようなものですか？またコーチング実績記録は、Sora 修了時に Excel で提出していますが、修了後のものは、どのような形で提出すればいいですか？**

ACTP パスを使って ACC を受験しようとする際には、100 時間以上（無料がカウントできるのは 25 時間分まで）の実績になるまで足し上げていく必要があります。実績記録は、Sora の修了要件や AOC 認定コーチを受験したときのものを含めていただいて構いません。ただし、100 時間を超えていたとしても、クライアント数が 8 人未満の場合や直近の 18 カ月の実績が 25 時間に達していない場合などは、要件を満たすまで実績を足し上げていく必要があります。

リストは、クライアント氏名、連絡先、何時間提供したかがわかる Sora 修了時にご提出いただいたのと同じ形式のもので構いません。

**Q2: ACTP 認定修了試験の合格と、AOC 認定コーチの試験の合格とでは、求められるコーチングのレベルに違いはありますか？**

ACTP 認定修了試験と AOC 認定コーチ試験の合格レベルは同じで、どちらも ICF の PCC レベルです。AOC 認定コーチ試験は、AOC 認定基準に従って合否判定しますが、ACTP 認定修了試験は、国際コーチング連盟が定めている能力水準（コアコンピテンシー）やセッション中にコアコンピテンシーが表現されているかどうかをみるための PCC マーカーに照らしてチェックしていきます。

**Q3:AOC 認定コーチの試験と ACTP 認定修了試験の違いはなんですか？**

合格の到達点は同じで、ICF の PCC レベルです。ただ、AOC 認定コーチの試験は、いくつか録音をしたものの中から出来の良いものを選んで提出することができますが、ACTP 認定修了試験はライブの試験となります。いつでも AOC 認定コーチ/PCC レベルのセッションが安定的にできるかどうかを判断いたします。



**Q4:ACTP パスで申請する場合、ACC と PCC の違いは何ですか？**

ACC と PCC の違いは、実績時間数だけです。

ACC の申請で ACTP 認定修了試験を受けて合格となった方と、PCC の申請で ACTP 認定修了試験を受けて合格となった方のコーチとしてのクオリティは同じです。また、ACTP パスをつかって ACC として合格された方は、次の PCC の申請をされるときは、もう一度 ACTP を受け直す必要はありません。

**Q5:AOC の ACTP パスを使って申請するのは、最終期限はいつまでですか？**

AOC による ACTP 認定修了証の発行期限は 2025 年 1 月 31 日です。ACTP 認定修了試験の申請を受けてから、試験実施のスケジュールを決めて合否判定するまでに、最低でも 1 カ月程度は必要です。年末年始の休暇もありますので、十分余裕をもってお申し込みください。ACTP 認定修了証書を期限内に入手していれば、ICF への ACTP パスを使った申請には期限はありません。

**Q6:AOC で ACTP パスを使って ACC を取得した場合、その次に PCC を受験する時に、別のスクールに行く必要はありますか？**

別のスクールに行く必要はありません。

AOC の Sora を修了していれば、PCC 資格申請の際に必要なレーニング時間 125 時間以上を満たしています。あとはコーチングの実績 500 時間以上に達したらご自身で ICF に申請してください。

**Q7: ACC を取得せずに、PCC 資格申請をすることは可能ですか？**

可能です。

**Q8: ACTP 認定修了試験に落ちたら再度受けることはできますか？**

受験料をお支払いいただき再度受験することができます。

**Q9:ACTP 認定修了試験のときのクライアント役は AOC が準備するのですか？**

AOC のスタッフが行います。



**Q10:有料コーチングについて、AOC のときに会社員が仕事として社内でコーチングセッションをするのは有料としてカウントして構わないということでしたが、ACTP パスも同じ解釈で大丈夫ですか？**

Sora の修了要件や AOC 認定コーチを受験する際には有効としていた直属部下をコーチした時間は、ICF の規定ではコーチングの時間数にカウントできません。ただ、会社の中で、コーチとして社員を支援する場合は、カウントできます。その場合は、業務時間内でその人のコーチをするということを会社側から任命されていたということを証明できるような一筆が必要となります。また、同様にグループセッションもカウントできます。5 人に対してのグループセッションを 1 時間行った場合、1 時間分としてカウントすることが可能です。

**Q11:実績時間よりもクライアントの人数の方が課題だと感じています。1 人のクライアントに対するセッション時間の規定はないのでしょうか？**

特にルールはありません。セッション時間が 60 分の場合は 1H、30 分の場合は 0.5H などとして、いずれも 1 人分としてカウントできます。

**Q12:AOC で ACTP 認定修了試験に合格し、ACTP パスを利用して ICF に資格申請した後は、どのようなプロセスがあるのでしょうか？**

ICF で申請が受理されると、メールで ICF 資格認定試験 ICF Credentialing Exam(2022 年 8 月 1 日施行 筆記試験) の案内が届きます。そこに記載されている URL をクリックして、web 上で受験することになります。170 問で制限時間 3 時間の試験です。また、現在 ACC、PCC 資格保持者の方が一つ上の資格を取得する際には、この ICF 資格認定試験(ICF Credentialing Exam)を受ける必要があります。

ICF 資格認定試験の内容、試験問題のサンプルはこちらから確認できます。

<https://coachingfederation.org/credentials-and-standards/credentialing-exam-content>